第１号様式（第６条関係）

捨印

年　　月　　日

公益財団法人東京観光財団　理事長　　殿

所在地

団体名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　　印

春のライトアップモデル事業費助成金交付申請書

　標記の助成金に係る事業を下記のとおり行うので、春のライトアップモデル事業費助成金交付要綱第６条の規定により、助成金の交付を申請する。

記

１　助成事業名

　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

２　助成事業対象期間

　　助成金の交付決定の日　から　　　　　年　　月　まで

３　事業に要する経費及び助成金交付申請額

　(1) 総事業費　　　　　　金　　　　　　　　　　円

　(2) 助成対象経費　　　　金　　　　　　　　　　円

　(3) 助成金交付申請額　　金　　　　　　　　　　円（千円未満の端数は切り捨て）

４　添付書類

　(1) 事業計画書（別紙）

　(2) 企画書（任意様式）

　(3) その他必要な書類

５　本申請についての連絡先等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当部署(担当者) |  | | |
| 所　在　地 |  | | |
| 電話番号 |  | ﾌｧｸｼﾐﾘ番号 |  |
| メールアドレス |  | | |

別紙（第６条関係）

　事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業区分  （該当に☑） | □①新規事業  □②継続２年目事業  　□設備・機材・備品の購入費以外の助成率を１/２以内で申請  □設備・機材・備品の購入費以外の助成率を２/３以内で申請（※）  □③継続３年目事業  　□設備・機材・備品の購入費以外の助成率を１/３以内で申請  □設備・機材・備品の購入費以外の助成率を１/２以内で申請（※）  ※環境への配慮や都が推進するHTTの取組を行う場合に対象となります。具体的な取組内容を「別添」に記載してください。 |
| １　事業の目的（必要性） | |
| ２　事業の実施予定地  【名称】  【所在地】  【普段の人通り等の状況】 | |
| ３　実施内容及びスケジュール等  【実施期間】  【具体的内容】  （桜の木の本数）  （設置するLEDライトの種類及び数）  【活用するデザイナー】  （名前）  （実績）  【事業のフロー及びスケジュール】 | |
| ４　ライトアップデザインの特徴（照明デザイナーの専門的な観点から記載のこと）  【PRポイント】  【グレア対策】  【その他考慮した事項】 | |
| ５　集客のための取組及び広報 | |
| ６　必要な占用許可、共催・後援等の取得状況  （取得済の場合はその旨を記載。取得見込の場合は取得スケジュール等を記載。） | |
| ７　期待される効果（数値等を用い具体的に記載。）  【目標来街者数】（根拠や参考となる数値等も記載。） | |
| ８　次年度以降の継続に向けた計画  【今回実施するライトアップについて、効果等の測定方法】  【次年度以降の計画（資金計画含む）】   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 実施年度 | 実施内容 | 資金計画 | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | | |
| ９　経費内訳   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 総事業費  （A=B+C+D+E） | 助成対象経費  (交付申請経費) | 総事業費に係る負担区分 | | | | | 財団助成金  （B） | 区市負担額  （C） | 自己負担額  （D） | 寄付金等収入  （E） | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |   　<資金調達計画>   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 積立金 | 円 | 借入金 | 円 | その他 | 円 | | 負担金 | 円 | 寄付金 | 円 | 合　計 | 円 | | |

＊記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。

**（別添）環境への配慮や都が推進するHTTの取組について（事業計画）**

※ライトアップ実施に係る機材・設備・備品の購入費を除く助成率を、継続２年目事業にお

　いて３分の２以内、継続３年目事業において２分の１以内として申請する場合のみご提

出ください。

|  |  |
| --- | --- |
| **環境への配慮や都が推進するHTTの取組内容** | |
| （該当に☑） | □①ライトアップに、バイオ燃料（ミドリムシ由来、地域の廃食油等を利用）による自家発電を使用  □②ライトアップに、再生可能エネルギー電力（太陽光、地中熱、バイオマス等）を使用  □③前回のライトアップに使用した電気代と同額以上または前回のライ  トアップに使用した電気使用量と同量以上の環境価値証書（グリーン電力証書、J－クレジット）を購入  □④ライトアップの会場において、都が推進するHTTの取組啓発イベントを実施 |
| 取組の内容 | |
| 取組結果を確認できる書類  （実績報告時に提出予定の書類の名称を記載してください。募集要領32頁参照。） | |